

2022年度

# 一般選抜B日程

日本史B

[60 分]

【問題1】天智天皇と天武天皇の時代に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

中大兄皇子は、母親の  天皇が再び即位すると、腹心の③中臣鎌足らの助けを得ながら皇太子として活躍した。 を救援するために軍を率いて九州に赴いた  天皇が661年に亡くなると、中大兄皇子は④即位式を挙げずに皇太子のまま天皇としての政務を執った。663年に白村江の戦いに敗れた後、・・筑紫に防人を置くなど西日本の防衛態勢を強化するとともに、氏上を定め、豪族領有民を確認するなど豪族層の編成を進めた。667年に  に遷都し、668年に即位して天智天皇となった。

671年、天智天皇が亡くなると、翌年には天智天皇の弟の  と天智天皇の息子の大友皇子のあいだで皇位継承をめぐる戦いがおきた。672年、追い詰められた大友皇子は自殺し、壬申の乱と呼ばれる内乱は終わりを告げた。大友皇子が即位したかどうかは不明だが、 天皇は大友皇子に弘文天皇の名を贈っている。

673年、 は飛鳥浄御原宮で即位して天武天皇となった。天武天皇は⑤中央集権的国家体制の整備に力を注いだ。また、⑥大和三山に囲まれた地に中国の都城制にならった藤原京の造営を始めたが、その完成前に亡くなった。

問1  にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 斉明      ② 推古      ③ 崇峻      ④ 孝徳

問2 下線部③の「中臣鎌足」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 中臣鎌足は初め中臣鎌子と称していた。  
② 中臣鎌足は乙巳の変の前は、内臣として朝廷に仕えていた。  
③ 中臣鎌足は天智天皇から大織冠を賜った。  
④ 中臣鎌足は藤原不比等の父親である。

問3  にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 新羅      ② 高句麗      ③ 渤海      ④ 百済

問4 下線部⑥に関連して、「即位式を挙げずに天皇としての政務を執ること」を意味する語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 重祚      ② 執権      ③ 称制      ④ 内覧

問5 とに入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ウー対馬      エー沓岐
- ② ウー琉球      エー沓岐
- ③ ウー対馬      エー隠岐
- ④ ウー琉球      エー隠岐

問6 にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 難波宮      ② 近江大津宮      ③ 朝倉宮      ④ 紫香樂宮

問7 にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 山背大兄王      ② 長屋王      ③ 古人大兄皇子      ④ 大海人皇子

問8 にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 孝明      ② 明治      ③ 大正      ④ 昭和

問9 下線部㉓に関連して、天武天皇の事跡に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 庚午年籍を作成し、天皇による人民の直接支配を目指した。
- ② 豪族の田荘・部曲を廃止して公地公民制への移行を目指した。
- ③ 八色の姓を定め、天皇中心の新しい身分秩序を編成した。
- ④ 大宝律令を制定し、官僚制を整備した。

問10 下線部㉔の「大和三山」にあてはまらないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 畝傍山      ② 耳成山      ③ 香具山      ④ 三笠山

【問題2】中世の文化に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

鎌倉時代の仏教は、それ以前の仏教に比して、庶民などの広い階層を対象とするものとなった。浄土宗の開祖とされる法然は専修念仏の教えを説いたが、その教えは、③九条兼実などの公家のみならず、武士や庶民にまで広まった。法然の弟子で、浄土真宗の開祖とされる④親鸞の教えは、農民や地方武士のあいだに広がった。⑤題目をとなえることで救われるという日蓮宗の教えは、関東の武士層や商工業者を中心に広まった。⑥禅宗は、坐禅などの修行が武士の気風にあったこともあって、関東を中心に武士のあいだに大きな勢力をもつようになった。

鎌倉時代には、名作と評される多くの文学作品も生み出された。随筆では、人生の無常を説く⑦『方丈記』が著され、同じ頃、後鳥羽上皇の命により□ア・藤原家隆が編纂した『□イ』が成立した。さらに、⑧平家一門の興亡を記した軍記物語である⑨『平家物語』は鎌倉時代初期に、筆者が動乱期の人間や社会を深い洞察力をもって描いた⑩『徒然草』は鎌倉時代末期に成立したとされている。

問1 下線部③の「九条兼実」に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 □11

- Ⅰ 兼実は、頼朝の支援を得て、摂政・関白・太政大臣に就任した。
- Ⅱ 法然は、兼実の求めにより、『往生要集』を著したとされる。
- Ⅲ 兼実の日記『玉葉』は、鎌倉初期を知るための重要な史料でもある。

- ① Ⅰ—正 Ⅱ—正 Ⅲ—誤
- ② Ⅰ—正 Ⅱ—誤 Ⅲ—正
- ③ Ⅰ—誤 Ⅱ—正 Ⅲ—誤
- ④ Ⅰ—誤 Ⅱ—誤 Ⅲ—正

問2 下線部④の「親鸞の教え」とされるものして、『歎異抄』の「□Xなをもちて往生をとぐ、いはんや□Yをや」という言葉が知られている。□X □Yに入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 □12

- ① X—聖人 Y—凡人
- ② X—凡人 Y—聖人
- ③ X—善人 Y—悪人
- ④ X—悪人 Y—善人

問3 下線部⑥の「親鸞の教え」に関連して、親鸞が法然に師事する以前に修行をしていた寺院として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 13

- ① 延暦寺
- ② 興福寺
- ③ 永平寺
- ④ 清浄光寺

問4 下線部㉔に関連して、日蓮宗でとなえられる題目として『南無 Z』が知られている。Zに入る語句として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 14

- ① 阿弥陀仏
- ② 釈迦如来
- ③ 妙法蓮華経
- ④ 華嚴教

問5 下線部④の「禅宗」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 15

- ① 曹洞宗で説かれる「只管打坐」とは、ひたすら坐禅することを意味する。
- ② 臨済宗における中心寺院の一つに建仁寺がある。
- ③ 臨済宗の「臨済」は、開祖である唐僧の名に由来する。
- ④ 日本には、鎌倉時代に曹洞宗と臨済宗が、室町時代に黄檗宗が伝来した。

問6 下線部㉔の「『方丈記』」に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 16

- Ⅰ 鴨長明は、日野山に隠遁して、方1丈（約3m四方）の草庵で『方丈記』を記した。
- Ⅱ 『方丈記』には、法然の専修念仏を禁じないと他国からの侵略がある、という予言が記されている。
- Ⅲ 『方丈記』の著者である鴨長明は、歌人でもあり、『山家集』も残している。

- ① Ⅰ—正 Ⅱ—誤 Ⅲ—正
- ② Ⅰ—正 Ⅱ—誤 Ⅲ—誤
- ③ Ⅰ—誤 Ⅱ—正 Ⅲ—正
- ④ Ⅰ—誤 Ⅱ—正 Ⅲ—誤

問7 ア イ に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アー藤原定家 イー新古今和歌集
- ② アー藤原定家 イー金槐和歌集
- ③ アー源実朝 イー新古今和歌集
- ④ アー源実朝 イー金槐和歌集

問8 下線部①に関連して、平氏が滅亡する壇の浦の戦いがおこった年（西暦）として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 1181年
- ② 1183年
- ③ 1185年
- ④ 1192年

問9 下線部②の「『平家物語』」に関する次の記述Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- Ⅰ 『平家物語』の作者は信濃前司藤原行長であると、『愚管抄』に記されている。
- Ⅱ 『平家物語』は、琵琶法師が謡曲として語ったことで、民間に普及した。
- Ⅲ 内容がほぼ同じであることから、『源平盛衰記』は、『平家物語』の異本的一种と目されている。

- ① Ⅰー正 Ⅱー正 Ⅲー誤
- ② Ⅰー正 Ⅱー誤 Ⅲー正
- ③ Ⅰー誤 Ⅱー正 Ⅲー誤
- ④ Ⅰー誤 Ⅱー誤 Ⅲー正

問10 下線部③の「『徒然草』」に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 『徒然草』は、紫式部の『枕草子』、鴨長明の『方丈記』とともに、日本を代表する随筆の一つに数えられる。
- ② 『徒然草』の著者は、卜部氏の出身で、出家後、兼好法師と名乗った。
- ③ 『徒然草』の著者は、後嵯峨天皇の蔵人であった。
- ④ 『徒然草』が成立したとされる鎌倉時代末期、北条氏最後の得宗は、北条時宗であった。

【問題3】 次の史料 A・B を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

[史料 A]

武家諸法度（元和令）

- 一 文武弓馬ノ道、専ラ相嗜ムベキ事。……
- 一 ③群飲佚遊ヲ制スベキ事。  
令条ニ載スル所ノ嚴制殊ニ重シ、好色ニ耽リ、博奕ヲ業トスルハ、是レ亡國ノ基也。
- 一 法度ヲ背ク輩、国々ニ隠シ置クベカラザル事。……
- 一 諸国ノ  修補ヲ為スト雖モ、必ズ言上スベシ。況ンヤ新儀ノ構営堅ク停止令ムル事。  
……
- 一 隣国ニ於テ、新儀ヲ企テ、⑥徒党ヲ結ブ者之有ラバ、早ク言上致スベキ事。……
- 一 私ニ婚姻ヲ締ブベカラザル事。……
- 一 諸国諸侍、儉約ヲ用ヒラルベキ事。……
- 一 国主、政務ノ④器用ヲ撰ブベキ事。……  
右、此ノ旨ヲ相守ルベキ者也。  
慶長廿年卯七月 日

[史料 B]

武家諸法度（天和令）

- 一 文武忠孝を励し、礼儀を正すべき事。
- (中略)
- 一 養子は④同姓相応の者を撰び、若之無きにおゐては、由緒を正し、⑤存生の内言上致すべし。以上十七以下の輩、末期に及び養子致すと雖も、吟味の上之を立つべし。縦、実子と雖も筋目違たる儀、之を立つべからざる事。  
附、殉死の儀、弥制禁せしむる事。  
天和三年七月廿五日

問1 [史料A] [史料B] の「武家諸法度」が収められている『御触書寛保集成』について説明する次の文Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 21

- Ⅰ 1615（慶長二十（元和元））年から1743（寛保三）年までの幕府の法令を編纂したものである。
- Ⅱ 評定所で編纂されたものである。
- Ⅲ 老中松平定信の命によって編纂されたものである。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 Ⅲ－正
- ② Ⅰ－正 Ⅱ－正 Ⅲ－誤
- ③ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤 Ⅲ－正
- ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤 Ⅲ－誤

問2 [史料A] [史料B] から読みとれることとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 22

- ① 慶長二十年頃の幕府は、教派神道に裏づけられた文治主義の考えを取り入れて礼儀による秩序を求めていた。
- ② 慶長二十年頃の幕府は、直後に上知令を出したように、神道の影響を強く受けていた。
- ③ 天和三年頃の幕府は、主君に対する忠と父祖に対する孝をより重視するようになった。
- ④ 天和三年頃の幕府は、ロシアやイギリスなどの船が度々日本近海に現れるようになったこともあって国防の意識が高まっていた。

問3 [史料A] [史料B] のそれぞれの武家諸法度が制定されたときの江戸幕府の将軍の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 23

- ① [史料A] 一徳川家光 [史料B] 一徳川綱吉
- ② [史料A] 一徳川家光 [史料B] 一徳川秀忠
- ③ [史料A] 一徳川秀忠 [史料B] 一徳川家光
- ④ [史料A] 一徳川秀忠 [史料B] 一徳川綱吉



問4 下線部㉑の「群飲佚遊」の意味として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 酒におぼれ、遊びほうけること
- ② 飲食しながら社寺に参詣すること
- ③ 頻繁に茶会を催すこと
- ④ 謀議を企てること

問5 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 江戸屋敷
- ② 居城
- ③ 剣術道場
- ④ 菩提寺

問6 下線部㉒の「徒党ヲ結ブ」の意味として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 伊勢参宮の同行者を募ること
- ② 同志を集めること
- ③ 日光社参を行うこと
- ④ 出家をすること

問7 下線部㉓の「器用」の意味として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 有用な古典
- ② 小心な者
- ③ 能力のある者
- ④ 便利な道具

問8 下線部㉔の「同姓相応の者」の意味として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 一族のしかるべき者
- ② 譜代の家臣
- ③ 政務よりも武芸に秀でた武士
- ④ 源氏出身の者

問9 下線部㊸の「存生の内」の意見として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 江戸に出仕している間
- ② 心の内で考えていること
- ③ 存命中
- ④ 内密に

問10 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 五拾
- ② 六拾
- ③ 七拾
- ④ 八拾

【問題4】日清戦争後の国内外の動きについて述べた次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

日清戦争は日本の勝利に終わり、1895（明治28）年4月、日本全権伊藤博文らと清国全権  が下関条約に調印し講和が成立した。同条約では遼東半島の日本への割譲も明記されていたが、ロシアなどが同半島の清国への返還を日本に要求した。いわゆる③三国干渉である。日本はやむなくこれを受け入れたが、国内では「臥薪嘗胆」を合言葉に、ロシアへの敵意を強め軍備拡張を進めることとなった。

日清戦争の勝利は国内政治にも大きな影響を与えた。自由党は第2次伊藤内閣を公然と支持し、板垣退助を  として入閣させた。伊藤の後を継いだ第2次松方正義内閣は進歩党と提携し、大隈重信が  に就任した。初期議会の頃とは異なり、政府は政党の力を借り戦後経営を進めたのである。しかし、第3次伊藤内閣では地租の増徴などをめぐって自由党との関係が悪化し、伊藤が議会を解散すると、自由党は進歩党と合同して憲政党を結成した。伊藤内閣は退陣を余儀なくされ、大隈重信が組閣した。いわゆる隈板内閣である。しかし、 をきっかけに憲政党は憲政党（旧自由党系）と憲政本党（旧進歩党系）に分裂し、隈板内閣はわずか4カ月で退陣した。大隈の後を継いだ第2次山県有朋内閣は、憲政党の支持をえて、地租の増徴をはじめ④多くの政策を実現させた。しかし、憲政党は一連の政策に批判的となり、伊藤に接近し立憲政友会を結成した。山県内閣の退陣を受け、伊藤は立憲政友会を率いて4度目の組閣をおこなったが、貴族院の反対に苦しめられて退陣し、1901（明治34）年に桂太郎が首相に就任した。この後、山県の後継者たる桂と、伊藤の後をつぎ立憲政友会の総裁となった  が政界を二分することとなった。

この間、清国では欧米列強が相次いで租借地を求め、清国への進出を強めた。アメリカはいわゆる中国分割に加わらなかったが、1898（明治31）年のハワイ併合に続き、 を領有し太平洋への進出を本格化させた。こうしたなか清国内では、「扶清滅洋」をとる義和団が勢力を伸ばして北京の列国公使館を包囲すると、清国政府も義和団に同調し列国に宣戦を布告した。いわゆる北清事変である。これに対し、日本を含めた8か国が連合軍を送り、清国を降伏させた。

日清戦争後に朝鮮への影響力を強めていたロシアは、北清事変を機に中国東北部を事実上占領し、同地域における独占的権益を清国に承認させた。1902（明治35）年、桂内閣はロシアの南下策に対抗し、イギリスと日英同盟協約を締結した。しかし、日英同盟後もロシアは中国東北部に駐兵を続けたため、桂内閣はロシアとの交渉を続ける一方で開戦準備を進めた。国内では、『』を創刊した幸徳秋水らが⑤非戦論・反戦論を唱えたが、決戦を求める声も強く、世論は開戦論に傾いていった。こうして1904（明治37）年2月、⑥日露戦争がはじまった。

問1 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 袁世凱
- ② 大院君
- ③ 李鴻章
- ④ 周恩来

問2 下線部③に関連して、ロシアとともに遼東半島の返還を求めた国の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① フランス・ドイツ
- ② ドイツ・アメリカ
- ③ アメリカ・イギリス
- ④ イギリス・フランス

問3 ・に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① イ：大蔵大臣 ウ：内務大臣
- ② イ：内務大臣 ウ：外務大臣
- ③ イ：外務大臣 ウ：司法大臣
- ④ イ：司法大臣 ウ：大蔵大臣

問4 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① シーメンス事件
- ② 閔妃殺害事件
- ③ 大津事件
- ④ 共和演説事件

問5 下線部⑥に関連して、第2次山県内閣がおこなった政策として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 政党の影響力が官僚におよぶのを防ぐため文官任用令を改正した。
- ② 政府を攻撃する新聞・雑誌を弾圧するため新聞紙条例を公布した。
- ③ 政党の力が軍部におよぶのをはばむため軍部大臣現役武官制を定めた。
- ④ 政治・労働運動の規制を強めるため治安警察法を公布した。

問6 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 三条実美
- ② 田中義一
- ③ 西園寺公望
- ④ 原敬

問7 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① フィリピン
- ② マカオ
- ③ 樺太
- ④ インドシナ

問8 に入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 国民之友
- ② 日新真事誌
- ③ 日本人
- ④ 平民新聞

問9 下線部㉔に関連して、開戦後に「君死にたまふこと勿れ」を発表した歌人として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 平塚らいてう
- ② 樋口一葉
- ③ 伊藤野枝
- ④ 与謝野晶子

問10 下線部㉕に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アメリカ・イギリス両国の経済的支援をえて、日本は戦局を有利に展開した。
- ② 黄海海戦で日本の連合艦隊がバルチック艦隊を全滅させた。
- ③ ポーツマスで日本全權陸奥宗光が講和条約に調印した。
- ④ 国民は講和条約の内容に不満を爆発させ米騒動が発生した。